

セラ・P・カラー

フェロモン フラス...

プロセス

セラ・P・クロス+ 1 塗布 // 目的：マトリックスの補修 / 使用量：約5g～10g（通常の半分）



プレシャンプー後、均一なウェット状態に軽くタオルドライします。通常の半分の量を根元2～3cm残して塗布し、コーミングで均一に伸ばします。



高速電動コム「elstyle」で全体にコーミングを行い、浸透力を高めて毛髪内部で均一にすばやく反応させます。**ネチャネチャ**感触が出てきたら反応終了です。（高速電動コムを使用しない場合は、ていねいにコーミングしながらしっかり握り込んで反応を待ちます。）



反応を確認後、ドライして余分な水分を除去します。目安は、冷風⇒温風へと各約30秒ずつドライします。

セラ・P・クロス++ 2 噴霧 // 目的：親油性成分の液化化&P.P.T.補給 / 使用量：流れ落ちない程度にたっぷり噴霧



根元を少しはずして全体に流れ落ちない程度にたっぷり噴霧します。

※ お客様の顔や肌にかかったり、目に入らないように十分に注意しながら施術してください。



全体にていねいなコーミングで均一に伸ばします。



ぐっと握り、ゆっくり放して、P.P.T.と液化化された親油成分（セラミド&ペリセア）を吸収させます。



再度、セラ・P・クロス++2を少量噴霧します。コーミングで全体に均一に伸ばしながら、セラ・P・クロス+++3のベースを作ります。

セラ・P・クロス+++3 塗布 // 目的：CMC補給 / 使用量：セラ・P・クロス+1と同様、通常の半分



素早くていねいにセラ・P・クロス+1と同様に、通常の半分の量を塗布し、全体にコーミングで均一に伸ばします。



セラ・P・クロス+1と同様に高速電動コム「elstyle」で全体にコーミングを行いすばやく反応させます。**水っぽいネチャネチャ**感触が出てきたら反応終了です。（高速電動コムを使用しない場合は、ていねいにコーミングしながら2・3回握り込んで反応を待ちます。）



反応が終了したら、冷風⇒温風へとドライしながら、疎水結合を強固なものとし、カラー剤が塗布しやすい状態に乾かします。

ヘアカラー&アフター処理 // 目的：残留薬剤の除去&キューティクル補修



お客様のご希望に合わせて、ヘアカラーを行います。



ヘアントゥインシャンプーでアフターシャンプーを行なった後に、アンチエイジングで残留過水の除去とpH調整を行います。



バブリングトリートメントを行ないます。ヘアントゥインシャンプーを泡立ててベースを作り、その上からヘアントゥイントリートメントを塗布し反応させます。



毛髪保護のためにブロー仕上げ時、髪ノ油を毛先中心に適量塗布してください。